

常任委員会報告

総務民生常任委員会

(8月27日開催)

額上昇のために上がった。

1. 調査事項

(1) 公共施設耐震化の進捗状況

住宅以外の町有建築物78棟の内、40棟が耐震不十分である。小学校・中学校は既に耐震工事を終了。役場庁舎・開拓記念館・7カ所の行政区自治会館は耐震診断を発注済。残る29棟については、建物の用途を考慮し、改修及び建て替えの双方から効率を勘案して検討する。

2. 報告事項

(1) 平成23年度町税の収納状況

各税の内、平成22年度と比較して町民税・法人税は減少、固定資産税・入湯税は横ばい、軽自動車税・たばこ税は増加した。国民健康保険税は税率アップで増加し、後期高齢者医療保険料も全体の医療給付

(2) し尿処理施設の設置

現在のし尿処理は、滝川市にある中空知衛生施設組合(滝川市・新十津川町・雨竜町)で行っているが、今後は施設の老朽化に伴い整理統合することになり、石狩川流域下水道組合(今後6市6町)が運営することになった。今後は、奈井江町にある浄化センターにし尿処理するための前処理施設を建設することになる。平成25年工事を着工、平成27年4月供用開始を目指す。現状の施設より維持管理経費の負担が軽減される。

(3) 中空知5市5町戸籍システム共同化

戸籍のデジタル化により戸籍事務の迅速化と経費節減を図るため、本体サーバーを滝川市に設置し、中空知5市5町で共同運営を行う。

一部供用開始が平成25年10

月から、平成26年2月からの完全移行を目指す。

(4) 新十津川保育園の運営状況

平成23年度末で保育児童数66名配置職員17名、運営委託料6160万9千円。保育園周辺整備事業803万3千円。(ともに決算額)

平成24年の状況は保育児童数63名配置職員17名、運営委託料6465万2千円。(ともに予算額)

(5) 地域公共交通の方向性

○ 継続路線 || 浦白線、北竜線、滝新線

○ 統合路線 || 上総進線、ふるさと公園線

○ 乗合タクシー・ワゴンへの変更路線 || 総進線、花月砂川線

経済文教常任委員会

(8月24日開催)

1. 現地調査

徳富ダム建設工事の進捗状況

徳富ダム建設工事は、現在、浸透水対策工事を実施中。年内に工事が完了する予定で、平成25年2月からダム湖に水をためる「湛水試験」を開始し、同年6月には満水になる予定。平成26年4月に水道用水の取水など、一部供用開始となり、平成27年4月には農業用水関連施設の工事も全て完了し、全面供用開始になる予定。

2. 報告事項

(1) 学校給食業務の共同実施

雨竜町の小中学生の給食を本町の給食センターで提供できないか検討に入った。

現在雨竜町は、沼田町で北空知学校給食組合として4町共同で実施している。当組合の給食センターが老朽化したことにより、深川市を中心とした学校給食の広域化を協議・検討しているが、雨竜町はこの協議には参加せず、本町の給食を希望している。

今後本町として、調理スペースは問題ないが、食缶食器類の洗浄・消毒場所や保管施設が不足するので、施設増設や給食費負担金も含め雨竜町と協議することになる。

(2) 安心すまいる助成事業の申請状況

今年度からスタートした民間住宅の耐震・省エネ改修に対する助成事業は、現時点で6件の申請があり、いずれも省エネ改修に該当している。



最終工事中の徳富ダム